

# 事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	19078-1	施設整備費(文化会館費)	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	務	款 教育費
	施策の方向	03:文化の拠点づくり	科	項 社会教育費
戦略プロジェクト		目	目 文化振興費	

② 目的・概要	対象	
	目的	市民の文化芸術活動の拠点である文化会館について、利用者の立場に立った使いやすい施設を目指し計画的に施設整備を行い、文化振興を推進する。

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	①	名称 改修箇所数	計画値			
		補足	施設の改修箇所	実績値	5	3	1
				単位	箇所	箇所	箇所
	成果	①	名称	計画値			
		補足		実績値			
				単位			

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					<ul style="list-style-type: none"> <li>●文化会館楽屋男女トイレ改修工事</li> <li>●中央コミュニティセンター非構造部材点検業務委託</li> </ul>			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,480	
		事業費		1,335	1,329	一般職員人件費 ②	1,480	平均給与額×③
		国庫支出金				所要人員 ③	0.20	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		1,335	1,329			
		再	翌年度への繰越額					
		掲	前年度からの繰越額					
		総人件費		①	1,480			
	総コスト		⑥	2,809				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	文化会館楽屋男女トイレ改修工事を行うことにより、会館の公共性を高め、利用者の利便性が向上した。中央コミュニティセンターの非構造部材点検業務委託を実施したことにより、改善が必要な箇所の把握ができた。	総合判定	<b>B</b>
			まずまず進んだ	
	【反省点・課題】	施設の老朽化や経年劣化に対応すべく、修繕及び改修工事など施設整備を進めているが、中央コミュニティセンターの非構造部材点検により指摘された箇所については優先的に対応する必要がある。		
【改善の方向性】	非構造部材点検で指摘された箇所の改善を図るとともに、会館利用者が使用しやすい施設を目指し、安全確保など優先順位をつけて計画的に施設整備を進めていく。			
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太	